

多面指しをする片上大輔六段＝10日、那覇市のヤマダ電機テックランド那覇本店



12人相手にパチツ

片上プロ棋士、同時対局



沖縄での将棋普及を目的に日本将棋連盟は10日、那覇市おもろまちのヤマダ電機テックランド那覇本店でプロ棋士の片上大輔六段による多面指し指導対局とサイン会を開催した。

那覇市おもろまちのヤマダ電機テックランド那覇本店でプロ棋士の片上大輔六段による多面指し指導対局とサイン会を開催した。

片上さんは12人を相手に同時に対局。指導対局には子どもから大人まで24人が参加し、対局終了後にアドバイ

スを受けた。那覇中2年の高良涼平君(13)は「強すぎる。王手してもとんどん逃げ、局面が難しくなる。もっと勉強して将来はプロを目指したい」と笑顔をみせた。片上さんは「沖縄は家族と一緒に将棋をやっているところが特徴的で、すごいところだと思つ。今後、全国各地で将棋の普及に取り組みたい」と話した。